

# ○凡 例○

本書では次のように省略した。

## 1. 経営体系（開設者）について

|  |                     |
|--|---------------------|
| 国……………国立   | 国大法……………国立大学法人      |
| 県・市・町・村（組合）及び（広域連合）、企業団……………県市町村が構成する一部事務組合立、広域連合立 |                     |
| 独法……………独立行政法人                                      | 地方独法……………地方独立行政法人   |
| 国研……………国立研究開発法人                                    | 共済……………国家公務員共済組合連合会 |
| 生協……………医療生活協同組合連合会                                 | 学共済……………公立学校共済組合    |
| 厚生連……………厚生農業協同組合連合会                                | 国保……………国民健康保険組合     |
| 私学共済……………日本私立学校振興・共済事業団                            | 国保連……………国民健康保険団体連合会 |
| 健保……………健康保険組合及びその連合会                               | 全社連……………全国社会保険協会連合会 |
| 済 ……社会福祉法人恩賜財団済生会                                  | 個 ……個人              |
| 医社 ……医療法人社団  | 医財 ……医療法人財団         |
| 社団 ……（公益・一般）社団法人                                   | 社福 ……社会福祉法人         |
| 学 ……学校法人   | 宗 ……宗教法人            |
| 一般財団厚生団…厚生年金事業振興団                                  | 医（特定） ……特定医療法人      |

※法人についての開設年月は組織変更時の年月とした（一部創立時もあり）。

## 2. 診療科目について

|                |                |                    |
|----------------|----------------|--------------------|
| 総合……………総合診療科   | 内……………内科       | 呼……………呼吸器科         |
| 消……………消化器科     | 胃……………胃腸科      | 循……………循環器科         |
| 小……………小児科      | 精神……………精神神経科   | 精……………精神科          |
| 神……………神経科      | 神内……………神経内科    | 肝……………肝臓科          |
| 腎……………腎臓科      | 糖尿……………糖尿病科    | 内視……………内視鏡科        |
| 内分泌……………内分泌科   | 心内……………心療内科    | 血内……………血液内科        |
| 脳内……………脳神経内科   | 代謝内……………代謝内科   | 透析内……………人工透析内科     |
| 膠原病……………膠原病科   | リウマチ……………リウマチ科 | アレルギー……………アレルギー科   |
| 外……………外科       | 整……………整形外科     | スポーツ整……………スポーツ整形外科 |
| 形外……………形成外科    | 美外……………美容外科    | 脳外……………脳神経外科       |
| 心臓外……………心臓血管外科 | 呼外……………呼吸器外科   | 消外……………消化器外科       |
| 腹外……………腹部外科    | 胸外……………胸部外科    | 小外……………小児外科        |
| 皮泌……………皮膚泌尿器科  | 皮……………皮膚科      | 泌……………泌尿器科         |
| 性……………性病科      | 肛……………肛門科      | 産婦……………産婦人科        |
| 産……………産科       | 婦……………婦人科      | 眼……………眼科           |
| 耳咽……………耳鼻いんこう科 | 気食……………気管食道科   | 放……………放射線科         |
| 手術……………手術部     | 輸血……………輸血部     | 救急……………救命救急科       |
| 麻……………麻酔科      | 歯……………歯科       | 口腔外……………歯科口腔外科     |
| 矯正……………矯正歯科    | 小歯……………小児歯科    | リハビリ ……リハビリテーション科  |

## 3. 医療サービス・施設について

|                             |                       |                         |
|-----------------------------|-----------------------|-------------------------|
| OT……………作業療法                 | 精OT……………精神科作業療法       | PT……………理学療法             |
| ST……………言語聴覚療法               | ADL……………日常生活動作        | SST……………社会生活技能訓練        |
| 検査……………検査室                  | I.C.U……………集中治療室       | H.C.U……………術後回復室         |
| C.C.U……………冠動脈疾患監視病室         | N.I.C.U……………新生児集中治療室  | M.F.I.C.U……………母体胎児集中治療室 |
| L.D.R……………陣痛、分娩、回復室         | 健管……………健康管理           | ドック……………人間ドック           |
| 精デイ・ナイトケア…精神科デイケア・ナイトケアサービス | 精デイケア……………精神科デイケアサービス |                         |
| 精ナイトケア……………精神科ナイトケアサービス     | 通所リハビリ……………デイケアサービス   |                         |
| 通所介護……………デイサービス             | 精訪問看護……………精神科訪問看護     |                         |

訪問介護……………ホームヘルプ・ヘルパーステーション  
グループホーム……………認知症対応型共同生活介護  
特養……………特別養護老人ホーム

4. 医療機器について

ヘリカルCT……………高速らせんCT  
SPECT……………シングルフォトンエミッションCT  
RI……………ラジオアイソトープ  
PET……………ポジトロンCT  
デジタルラジオグラフィー……………X線デジタル画像装置  
温熱療法……………ハイパーサーミア装置  
リニアック……………高エネルギーX線治療装置  
高温治療法・前立腺レーザー照射……………前立腺肥大治療装置  
コバルト照射……………コバルト遠隔照射装置

介護支援……………居宅介護支援事業所  
ケアハウス……………介護利用型軽費老人ホーム  
老健……………介護老人保健施設

DSA……………デジタルサブトラクション血管造影  
シネアングリオ……………冠動脈造影撮影装置  
イマトロン……………電子走査型CT  
MRI……………磁気共鳴画像装置  
MRA……………MRIによる非侵襲的脳血管撮影  
マンモ……………マンモグラフィー  
ESWL……………体外衝撃波結石破碎装置  
CAPD……………持続携帯型腹膜透析  
PTCA……………経皮的冠動脈形成術

5. 救急告示病院とは、一定の基準に該当する病院であり、都道府県知事が救急病院として告示した病院を救、**特定機能病院**(高度な医療を提供するとともに、医療技術の開発及び高度医療に関する研修を実施する能力を備え、厚生労働大臣が承認したもの)を機、**地域医療支援病院**(病床規模200床以上で、紹介患者に対する医療提供として地域医療支援紹介率80%以上、紹介率65%以上かつ逆紹介率40%以上、紹介率50%以上かつ逆紹介率70%以上のいずれかを満たすもの)を援、さらに医療機能を高め、住民の理解と信頼を獲得するために設けられた、第三者による評価を行う(公財)日本医療機能評価機構の認定を受けた病院(平成29年10月6日付)を評とそれぞれ省略して表記した。

ISO9001とは、国際標準化機構(ISO)で審議・作成された、品質マネジメントシステム(医療サービス等)における国際的な制度。現在は規制により、9001認定のみ掲載。

6. 疾患名・手術件数、おもな専門診療には、各病院から回答のあったおもな手術件数(検査含む)及び専門治療、専門(特殊)外来を記載した。以下は最近多数回答のため略して記した。

SAS……………睡眠時無呼吸症候群

NST……………栄養サポートチーム

7. 施設基準等は、施設基準認定及び専門施設(病院)等を記載し、病棟(施設)は以下のとおり省略した。

緩和ケア……………緩和ケア病棟入院料  
障害者施設……………障害者施設等入院基本料  
特殊疾患……………特殊疾患病棟入院料  
精神応急入院……………精神科応急入院施設管理加算  
精神急性期治療……………精神科急性期治療病棟入院料  
認知症治療……………認知症治療病棟入院料  
エイズ拠点……………エイズ治療拠点病院  
(都道府県・地域)がん診療連携拠点…がん診療連携拠点病院

地域包括ケア…地域包括ケア病棟入院料(医療管理料)  
回復期リハビリ…回復期リハビリテーション病棟入院料  
特殊疾患入院施設……………特殊疾患入院施設管理加算  
精神救急……………精神科救急入院料  
精神療養……………精神療養病棟入院料  
脳血管等……………脳血管疾患等リハビリテーション  
集団…集団コミュニケーション療法リハビリテーション

**開放型病院(共同指導料)**とは、病診連携により病院の施設・設備を開放し、かかりつけ医(登録医)が紹介した患者を、病院担当医と共同で診療できる保険医療機関。**開放病床**とは、病診連携により開放された入院病床。

※ 参考資料：関東信越厚生局届出受理医療機関名簿(平成29年11月1日及び、最新データ)

8. 救急・災害対策医療は、救急並びに災害時の医療体制を記した。

DMAT……………災害派遣医療チーム

DPAT……………災害派遣精神医療チーム

9. 患者数は在院(全病床)・外来(全診療科)を対象に日単位で表し、**平均在院日数**は病床種別ごとに記載。

10. 病床数のうち、**無記入**は**一般病床**、**療養病床**は**療**(さらに療養病床を介護型と医療型に分け**介**、**医**)で明記してあるが、一部は合算で記載)、**精神病床**は**精**、**結核病床**は**結**、**感染症病床**は**染**と略した。

11. 医療従事者数の医師・歯医師数は、常勤・非常勤(常勤換算)の人数を合算して記載している。

12. 役職、最終学歴について

院長……………病院長  
研修医……………臨床研修医  
M.S.W…医療ソーシャルワーカー

副院長……………副病院長  
検査技師……………臨床検査技師  
P.S.W…精神医学ソーシャルワーカー

レジデント……………専門医学実習生  
放射線技師……………診療放射線技師  
大院……………大学院

13. 医師の**専門・得意分野**、**学会認定専門医**等を役職・担当職・最終学歴等の下に記載した。専門医認定の記載は、現在63学会認定（平成25年6月1日発表）のみである。また、看護師の専門性資格（日本看護協会認定専門看護師、認定看護師）についても一部記載してある。名称は以下のとおり省略した。
- （例） 総合内科専門医認定…日本内科学会認定総合内科専門医                      I.C.D …… 感染制御認定医  
 身体障害者福祉法指定医（心臓） …… 身体障害者福祉法に基づく心臓機能障害認定医  
 がん看護専門認定 …… がん看護専門看護師  
 がん化学療法看護認定 …… がん化学療法看護認定看護師
14. **特色など**は、病院の特色または専門性を表すものとして、得意分野や病院の方向性などを示した。その他に診療所や社会復帰施設など**併設・関連施設**を記載した病院もある。
15. この病院情報は、平成29年10月までの調査資料に基づき編集した。